

ワンポイントアドバイス FM+DEX の使用方法

● FM+DEX とは？

- FM+DEX は DREAM、CLEAR、SUPER などのワイヤレスフィッティング補聴器で使用できるワイヤレス通信機器になります（耳あな、-m、RIC モデルも含む）。
- FM+DEX では FM 入力の他にテレコイル、外部入力機能も搭載しています。
- 補聴器とのマッチングは必要ありません。FM+DEX を補聴器に近づけると切り替わります。

3つの使用用途

1. FM システム

FM+DEX に FM 受信機を取り付けることで、FM 送信マイクからの音声を聞くことができます。

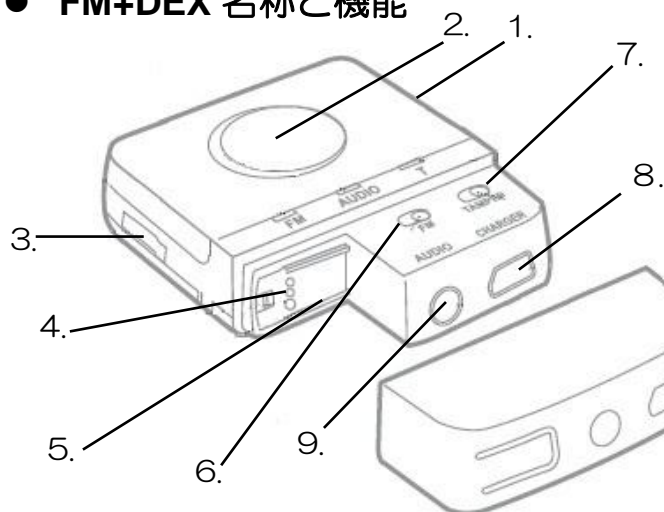
2. 外部入力

FM+DEX のオーディオ入力ジャックにオーディオコードを差込み、外部音源からの音声を聞くことができます。

3. テレコイル

磁気誘導ループシステムを設備している劇場などでは、FM+DEX に内蔵されているテレコイルで音声を聞くことができます。

● FM+DEX 名称と機能



1. 電源オン/オフ(入/切)
2. 入力切替ボタン/マイクオフ機能
3. ボリューム
4. FM 受信機接続部(ユーロプラグの場合)
5. FM 受信機接続部(スコラフレックスの場合)
6. FM スイッチ
7. 誤作動防止スイッチ(TAMPER)
8. 充電ジャック(ミニ USB ジャック)
9. オーディオ入力ジャック(ライン入力)

● FM 受信機の接続

FM システムを利用するには、FM+DEX に FM 受信機を取り付ける必要があります。

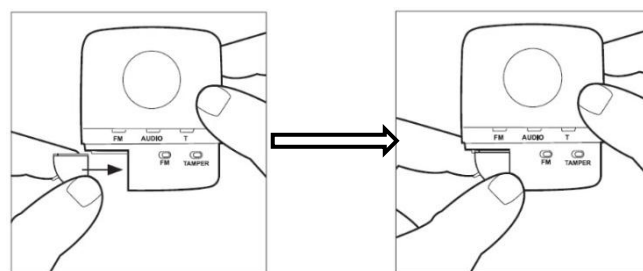
※FM 受信機は別売りになります。

〈スコラフレックスの場合〉

1-A,

FM+DEX の下側のカバーを外し、右図のようにスコラフレックスをスライドさせて接続します。

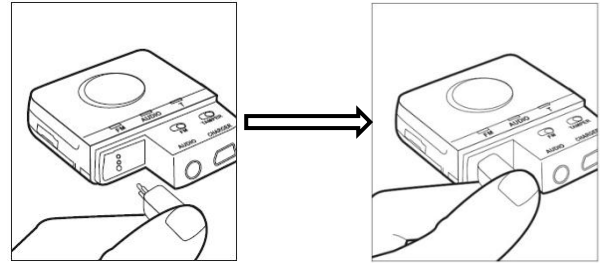
その際、受信機のモードスイッチは **2(FM+M)** にします。



〈他社 FM 受信機の場合〉

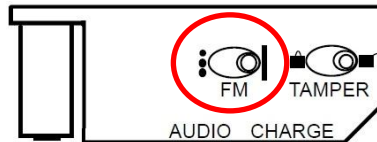
1-B,

他社の FM 受信機を使用する場合には、ユーロプラグで FM+DEX に接続します。



2, FM 受信機の電源をオン(入)にします。

3, FM 受信機がスコラフレックスの場合は FM+DEX の FM スイッチを右に替えます。ユーロプラグで接続する場合は、FM スイッチを左に切り替えます。



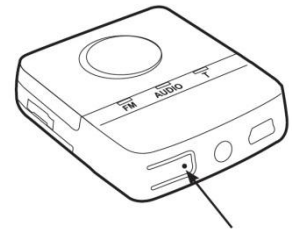
〈スコラフレックス使用の場合〉



〈ユーロプラグ使用の場合〉

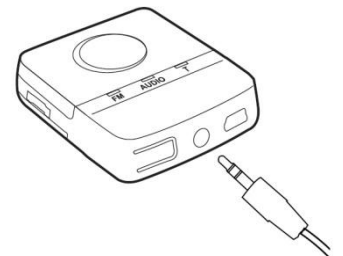
4, FM+DEX のカバーを取り付けます。

※スコラフレックス使用時ではカバーを外さずに、矢印で示したボタンを押すと、FM 受信機のスキャンボタンを操作することができます。



● 外部入力、テレコイル入力の接続

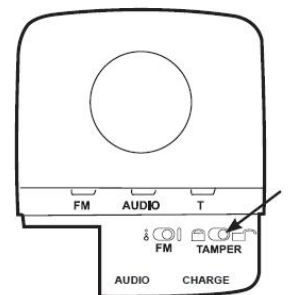
- オーディオプレイヤーやラジオなどのオーディオコードを FM+DEX のオーディオ端子に接続します。入力切替ボタンを押して、「AUDIO」に切り替えることで使用できます。
- テレコイル入力の場合には、入力切替ボタンを押して、「T」に切り替えることで使用できます。



また、入力切替ボタンを 1 秒以上長押しすると補聴器のマイクロホンをオフ（無効）にすることができます。

※誤作動防止スイッチ(TAMPER)

入力切替ボタンや音量調節は、誤作動防止スイッチでロックすることができます。スイッチを左にスライドするとロックされ、右にスライドするとロックが解除されます。



充電時間と使用時間	
充電時間	約 2 時間 (初回は約 4 時間)
連続使用時間	約 10 時間

通信範囲	
FM+DEX から補聴器までの距離	最大約 40cm
FM 送信機から FM+DEX までの距離	最大約 30m